

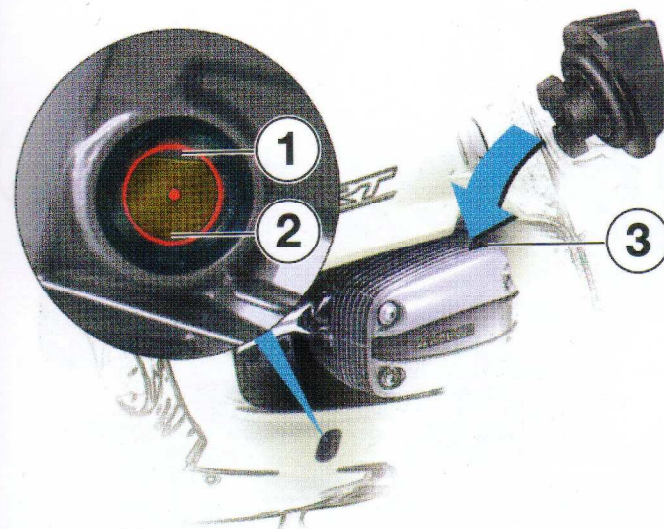
走行前には、必ずチェック リストで安全点検を！

安全点検は、確実に実行しなければなりません。モーターサイクルがメインテナンスワークを必要とする場合は、走行を開始する前に作業を実施しておかなければなりません
(→Technical Bookletを参照)。手に負えない作業は、BMWモーターサイクル正規ディーラーにお申し付けください。安全点検は、モーターサイクルが道路状況に対応し、また各種の安全規則に適合しているかどうかを確認するため、ぜひとも必要です。ご自身の安全のためばかりでなく、他の道路使用者の安全を守るためにも、モーターサイクルのコンディションは常にベストに保つことが大切です。

これを実現するため、走行を開始する前に、次に挙げるチェックポイントを必ず点検するようにします。

- エンジンオイルのレベル
- フューエルのレベル
- ブレーキ圧
- フロント/リアブレーキフルードのレベル
- ショックアブソーバーの設定とスプリングのプリロード
- ホイールとタイヤの状態、トレッド溝の深さ、タイヤの空気圧
- クラッチレバーの遊び
- ライト類
- 総重量

問題が発生した場合は、BMWモーターサイクル正規ディーラーにお問い合わせください。適切なアドバイスが得られるはずです。



オイルレベルの点検



重要事項:

オイルレベルの点検は、エンジンが冷えた状態か、通常の作動温度に上昇した状態で行ってください。上昇した状態で点検する場合は、オイルがサンプに戻るまで少なくとも10分間待ちます。
エンジンを停止した直後や、十分に暖まっていない状態でオイルレベルを点検すると、正確なレベルを測定することができず、不正確なオイルレベルでエンジンが作動する原因になります。



重要事項:

エンジンへの損傷をさけるため、オイルのレベルが常に最大と最小の間になるようにしてください。

- ・路面が硬く平らな場所で、センタースタンドを立てます。
- ・点検窓で、オイルレベルを読み取ります。
1 最大オイルレベル
2 最少オイルレベル
- ・最大レベルと最少レベルの差は、約0.5リットルです。
- ・必要に応じ、オイルフィルター(3)からエンジンオイルを補充します。
- ・オイルフィルターキャップを取り付けます。